

## 北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	胸水検査における比重検査の有用性に関する検討 (B25-148)
当院の研究責任者 (所属・職位)	臨床検査部 一般職 黒岩 彩
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の 概要・背景・目的	<p>胸に水が溜まる状態は、様々な病気によって引き起こされます。溜まった水が、炎症や感染などによる「滲出性」のものか、心不全や肝硬変などによる「漏出性」のものかを鑑別することは、病気の診断や治療方針の決定において非常に重要です。</p> <p>滲出性か漏出性を分類する方法として「比重検査」や「Light の基準」があります。従来、簡便かつ迅速に分類する方法として比重検査が用いられてきました。しかし近年では、蛋白やLDH(乳酸脱水素酵素)などの数値から判定する「Light の基準」が広く用いられており、より標準的な方法とされています。</p> <p>そこで本研究では、患者さんの診断結果から推定される胸水の性状(滲出性・漏出性)と比重検査や Light の基準によって分類した胸水の性状を比較・検討し、比重検査の妥当性や有用性を再評価することを目的としています。また、どのような病気や検査環境において比重検査が有効であるかを明らかにすることで、今後の検査方法の改善や適切な活用につなげることを目指しています。</p>
調査データ該当期間	2023年1月1日から2023年12月31日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	上記期間内に胸水検査を実施した患者さん
研究の方法 (使用する試料等)	<p>利用する情報</p> <p>2023年1月1日から2023年12月31日までの電子カルテに記載のある診療記録、胸水検査データ及び胸水検査と同日の血液検査データを利用します。</p>
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を 開始する予定日	利用又は提供開始予定日： 研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	<p>本研究の遂行のための費用は、臨床検査部の研究費を使用します。</p> <p>研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。</p>
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としますので、下</p>

記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

**所属・職位:**臨床検査部 一般職

**担当者:**黒岩 彩(クロイワ アヤ)

**電 話:**042-778-8524

備 考